

自民党 目黒区議会議員

木村 あきひろ

区政
レポート
vol.4

2025年1月

区民センター特集

新しい年、巳年を迎え、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

巳年は、「成長」「変化」「再生」を象徴するとされています。また、巳は「巳る(やむ)」とも読まれ、物事の流りが終わり、新しい始まりに向かう準備の年とも言われます。この一年も、感謝の気持ちと初心を忘れず、「住み続けたい、より良い目黒区」の実現に向けて尽力してまいります。

昨年の議会では、防災対策の強化、子育て支援の充実、地域コミュニティの活性化など、さまざまな課題に取り組みました。また、一般質問では「町会・自治会の人手不足」「在宅避難者の支援」「認知症の方を抱えるご家族への支援」といったテーマで、目黒区の現状を訴え、政策の充実を求めました。

巳年にちなみ、今年は「基盤づくり」をテーマに、地元地域の課題解決に向けた政策の基礎をさらに強化し、未来につながる取り組みを進めてまいります。特に、地域の重要な課題である【新しい目黒区民センター】の再整備について、皆さまの声をしっかりと受け止め、現場の意見を政策に反映させるため、対話を大切にしながら取り組んでまいります。

目黒区が、子どもから高齢者まで、全ての方が安心して暮らせる街となるよう、己年を「さらなる前進の年」と位置づけ、全力で行動してまいります。引き続き、ご意見やご要望をお気軽にお寄せいただけますと幸いです。

本年は、笑顔あふれる穏やかな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

目黒区議会議員 木村あきひろ

令和6年度補正予算(増額)について

プレミアム付デジタル商品券事業

プレミアム率30% 販売セット数16万
(1セット販売額5,000円+プレミアム分1,500円)

住まいの防犯対策助成事業

区内に居住している者が防犯性能の高い製品の購入及び
取付を行った場合、その経費額が5千円以上の場合を対象と
して同経費の2分の1を助成(上限1万円)

物価高騰対応重点支援給付金(第2号)

- ① 住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を給付
- ② ①のうち、子ども一人当たり2万円を加算
- ③ 住民税均等割のみ課税世帯に対し、
1世帯当たり3万円を給付(区独自)
- ④ ③のうち、子ども一人当たり2万円を加算

プロフィール

平成3年11月19日目黒区生まれ、目黒区育ち。目黒区立下目黒小学校、目黒区立第三中学校(現大鳥中学校)を卒業後、アメリカ・カナダの高校に通う。その後、埼玉大学教養学部に進学。在学中は中国人民大学に留学。卒業後はAIG損害保険株式会社、PwCあらた有限責任監査法人で勤務。令和2年から衆議院議員辻清人事務所(東京2区)で公設秘書を勤める。令和5年4日目黒区議会議員選挙にて初当選。

主な役職

令和5年度 所属委員会等
・企画総務委員会 ・区有施設等調査特別委員会
・自民党目黒区議団会計
令和6年度 所属委員会等
・文教・子ども委員会 副委員長

目黒区では、下目黒小学校を含む目黒区民センター全体の施設老朽化に伴い、一体的に建て替えを行い、区民活動の拠点を整備する「目黒区民センター等再整備事業」を進めています。本事業では、目黒区の財源に民間資本を組み合わせ、民間のノウハウを活用できるPFI方式（Private Finance Initiative）を採用することで、財政負担を抑えつつ効率的な施設運営を目指しています。

2024年7月には、約399億円の予算額で事業者公募を開始し、複数の事業者から応募がありました。しかし、10月に行われた応募事業者との意見交換において、全事業者から「物価高騰や人件費の上昇により、現在の予算条件内での提案は困難」との意見が出されました。区が提示した予算と事業者が見積もった工事費等との間には非常に大幅な金額の乖離があることが判明し、区は「現行条件での計画継続は困難」と判断。昨年末に事業公募の一時中断を決定しました。

これにより、2025年5月に予定されていた事業者決定や2028年度の着工、2033年度の下目黒小学校利用開始、2034年度の区民センター利用開始といったスケジュールにも影響が生じる見通しです。現在、区では予算の再算定や整備内容の見直しを進めており、年度内に事業の方向性を再検討する方針です。

本事業は、目黒区にとって重要な地域拠点の再整備であり、区全体に影響を及ぼすリーディングプロジェクトと位置づけられています。このため、区民センター近隣地域にお住まいの方々のみならず、区全体の皆さまの生活にも大きく関わる事業です。進捗状況については随時お知らせし、より現実的で持続可能な計画となるよう取り組んでまいります。

ご意見やご要望がありましたら、ぜひお寄せください。皆さまの声を大切にしながら、事業を進めてまいります。

タイムスケジュール



めぐろ学校サポートセンターを仮校舎として活用するうえでの現時点の想定スケジュール

施設の改修等		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
下目黒小学校									解体・新築工事
サポートセンター施設		設計		改修・増築工事					
中目黒スクエア		既存	改修工事						
機能と運営		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
下目黒小学校	小学校			既存小学校 仮校舎					解体・新築工事
めぐろ学校サポートセンター	学習相談	既存				中目黒スクエア (4～7階)			
	教職員サポート	既存				解体・新築工事		解体・新築工事	
	歴史資料館	既存						区有施設等を活用して運営	
青少年プラザ		既存	廃止						
中目黒住区センター児童館学童保育クラブ		既存				中目黒スクエア (2階) 特別会議室を活用			

活動写真



木村あきひろに直接提出

HPからお問い合わせもしくは電話にてご連絡ください。



ご意見をお願いします!



木村あきひろ
事務所

住所：目黒区下目黒 2-20-15
電話 / FAX：03-6824-1991
メール：kimura@akihero.tokyo

各種等SNS



木村あきひろの活動をご支援ください。

- ・年会費等なし
- ・各種ご案内
- ・ボランティアスタッフ募集

